

平成21年5月期 第1四半期決算短信

平成20年10月6日

上場会社名 株式会社 ハニーズ
 コード番号 2792 URL <http://www.honeys.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江尻義久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 西名 孝
 四半期報告書提出予定日 平成20年10月14日

TEL 0246-29-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年5月期第1四半期の連結業績(平成20年6月1日～平成20年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年5月期第1四半期	15,095	—	818	—	856	—	427	—
20年5月期第1四半期	14,383	17.6	1,875	0.9	1,896	2.3	1,042	0.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年5月期第1四半期	15.32	—
20年5月期第1四半期	37.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
21年5月期第1四半期	32,807	—	22,066	67.3	—	—	790.90	—
20年5月期	33,320	—	22,234	66.7	—	—	796.92	—

(参考) 自己資本 21年5月期第1四半期 22,066百万円 20年5月期 22,234百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年5月期	—	—	—	35.00	35.00
21年5月期	—	—	—	—	—
21年5月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年5月期の連結業績予想(平成20年6月1日～平成21年5月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	32,000	9.2	3,300	△12.3	3,300	△13.7	1,800	△13.5	64.52
通期	67,500	10.9	7,200	△5.0	7,200	△5.3	3,900	△5.0	139.78

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年5月期第1四半期 27,900,000株 20年5月期 27,900,000株

② 期末自己株式数 21年5月期第1四半期 65株 20年5月期 56株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年5月期第1四半期 27,899,942株 20年5月期第1四半期 27,899,944株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費の減少に加えましてこれまで堅調な推移をみせていた輸出も弱含む等、景気の停滞感が強まりました。また、米国に端を発した金融市場の混乱や原材料価格の高騰等が、先行きに対する不透明感を増しております。

当社グループが属する婦人服カジュアル専門店業界は、ショッピングセンター間の競合激化や物価上昇に伴う生活防衛意識の高まり等の影響を受け、大変厳しい経営環境となりました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、既存店の活性化に向けた施策を実施しました。各ブランド（「シネマクラブ」、「ジェイハニー」、「コルザ」、「グラシア」等）のコンセプトを明確にした商品企画を進めるとともに、大型店舗を中心に新設什器を順次投入し幅広い客層を意識した売場づくりに取り組みました。引き続き多店舗展開を図った結果、当第1四半期連結会計期間末における国内店舗数は871店舗となりました。

中国子会社である好麗姿（上海）服飾商貿有限公司（注）におきましては、当第1四半期連結会計期間末における直営店舗数は66店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間におきましては売上高150億95百万円、営業利益8億18百万円、経常利益8億56百万円、当期純利益4億27百万円となりました。

（注）好麗姿（上海）服飾商貿有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて5億12百万円減少して328億07百万円となりました。これは、たな卸資産等が減少したことによります。

負債については、前連結会計年度末に比べて3億44百万円減少して107億41百万円となりました。これは、未払法人税等が減少したことによります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて1億67百万円減少して220億66百万円となりました。これは、配当金の支払による利益剰余金の減少等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ6億03百万円増加し、25億84百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は10億14百万円となりました。

これらは、税金等調整前四半期純利益が8億03百万円、減価償却費が4億60百万円とそれぞれ増加したこと、売上債権が4億98百万円、たな卸資産が7億43百万円それぞれ減少したことにより資金が増加し、法人税等13億48百万円の支払により資金が減少したことが主な要因であります。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は6億92百万円となりました。

これらは、新規出店に伴う有形固定資産の取得4億99百万円、差入保証金として2億30百万円支出したことが主な要因であります。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は2億72百万円となりました。

これらは、短期借入金27億75百万円の調達により資金が増加し、短期借入金14億75百万円の返済、配当金9億76百万円を支出したことによる減少が主な要因であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、平成20年7月8日公表の数値から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

④ 「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を当第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。

また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,614,034	2,010,677
売掛金	3,033,525	3,504,538
たな卸資産	5,210,763	5,929,819
その他	718,052	908,827
貸倒引当金	△2,524	△3,534
流動資産合計	11,573,852	12,350,328
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,619,085	8,689,763
その他（純額）	3,325,027	3,183,608
有形固定資産合計	11,944,113	11,873,371
無形固定資産		
のれん	62,909	66,538
その他	92,916	91,002
無形固定資産合計	155,826	157,541
投資その他の資産		
差入保証金	8,789,779	8,614,652
その他	355,440	333,707
貸倒引当金	△11,024	△9,021
投資その他の資産合計	9,134,194	8,939,339
固定資産合計	21,234,133	20,970,252
資産合計	32,807,986	33,320,580
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,860,708	1,902,231
短期借入金	3,901,630	2,585,120
1年内返済予定の長期借入金	168,200	180,800
未払法人税等	483,516	1,405,699
その他	3,315,534	4,156,762
流動負債合計	9,729,589	10,230,614
固定負債		
長期借入金	280,000	280,000
退職給付引当金	587,251	553,527
その他	144,943	22,307
固定負債合計	1,012,194	855,835
負債合計	10,741,784	11,086,449
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,566,800	3,566,800
資本剰余金	3,941,880	3,941,880
利益剰余金	14,701,667	15,250,650
自己株式	△325	△317
株主資本合計	22,210,022	22,759,013
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△171	1,461
繰延ヘッジ損益	△155,939	△502,695
為替換算調整勘定	12,290	△23,648
評価・換算差額等合計	△143,820	△524,882
純資産合計	22,066,201	22,234,130
負債純資産合計	32,807,986	33,320,580

(2) 四半期連結損益計算書

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年8月31日)
売上高	15,095,172
売上原価	6,568,419
売上総利益	8,526,752
販売費及び一般管理費	7,708,114
営業利益	818,638
営業外収益	
受取利息	1,557
受取配当金	137
受取地代家賃	11,383
受取補償金	8,423
デリバティブ評価益	33,815
雑収入	14,902
営業外収益合計	70,219
営業外費用	
支払利息	13,035
為替差損	15,543
雑損失	4,132
営業外費用合計	32,710
経常利益	856,146
特別利益	
貸倒引当金戻入額	714
特別利益合計	714
特別損失	
固定資産除却損	32,227
減損損失	13,301
その他	8,119
特別損失合計	53,647
税金等調整前四半期純利益	803,213
法人税、住民税及び事業税	424,124
法人税等調整額	△48,426
法人税等合計	375,698
四半期純利益	427,515

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	803,213
減価償却費	460,783
のれん償却額	3,629
減損損失	13,301
デリバティブ評価損益(△は益)	△33,815
退職給付引当金の増減額(△は減少)	33,724
貸倒引当金の増減額(△は減少)	992
受取利息及び受取配当金	△1,694
支払利息	13,035
固定資産除却損	25,793
売上債権の増減額(△は増加)	498,737
たな卸資産の増減額(△は増加)	743,730
仕入債務の増減額(△は減少)	△64,643
未払金の増減額(△は減少)	43,365
未払費用の増減額(△は減少)	△244,905
未払消費税等の増減額(△は減少)	△106,862
未収消費税等の増減額(△は増加)	3,151
その他	203,156
小計	2,394,692
利息及び配当金の受取額	1,694
利息の支払額	△33,068
法人税等の支払額	△1,348,413
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,014,905
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△499,837
無形固定資産の取得による支出	△20,871
投資有価証券の取得による支出	△150
差入保証金の差入による支出	△230,147
差入保証金の回収による収入	58,445
保険積立金の積立による支出	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△692,571
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	2,775,100
短期借入金の返済による支出	△1,475,100
長期借入金の返済による支出	△12,600
割賦債務の返済による支出	△35,924
リース債務の返済による支出	△2,350
自己株式の取得による支出	△8
配当金の支払額	△976,498
財務活動によるキャッシュ・フロー	272,619
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,403
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	603,356
現金及び現金同等物の期首残高	1,980,677
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,584,034

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自平成20年6月1日至平成20年8月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年6月1日至平成20年8月31日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める婦人衣料及び雑貨等の製造販売事業の割合が、いずれも90%を超えるため、事業の種類別セグメントの記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年6月1日至平成20年8月31日)

全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める日本の割合が、いずれも90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年6月1日至平成20年8月31日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外の売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自平成20年6月1日至平成20年8月31日)

該当事項はありません。

「参考資料」

(1) (要約) 前四半期連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	前年同四半期 (平成20年5月期 第1四半期)
	金額
I 売上高	14,383,916
II 売上原価	6,018,819
売上総利益	8,365,096
III 販売費及び一般管理費	6,489,542
営業利益	1,875,554
IV 営業外収益	31,838
V 営業外費用	11,309
経常利益	1,896,083
VI 特別利益	5,153
VII 特別損失	55,240
税金等調整前 四半期純利益	1,845,995
法人税、住民税及び 事業税	766,764
法人税等調整額	36,991
四半期純利益	1,042,240

(2) (要約) 前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前年同四半期 (平成20年5月期 第1四半期)
区分	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,845,995
減価償却費	391,068
減損損失	22,228
退職給付引当金の増減額(△:減少額)	34,134
貸倒引当金の増減額(△:減少額)	△ 5,153
受取利息及び受取配当金	△ 1,870
支払利息	8,283
割賦手数料	1,435
固定資産除却損	7,111
売上債権の増減額(△:増加額)	553,500
たな卸資産の増減額(△:増加額)	137,386
仕入債務の増減額(△:減少額)	△ 190,649
未払金の増減額(△:減少額)	△ 350
未払費用の増減額(△:減少額)	△ 354,274
未払消費税等の増減額(△:減少額)	△ 115,869
その他	26,820
小計	2,359,797
利息及び配当金の受取額	1,870
利息の支払額	△ 26,057
法人税等の支払額	△ 2,400,215
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 64,604
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△ 40,000
定期預金の払戻による収入	80,000
有形固定資産の取得による支出	△ 658,097
無形固定資産の取得による支出	△ 3,061
投資有価証券の取得による支出	△ 149
差入保証金の差入による支出	△ 388,003
差入保証金の回収による収入	106,826
保険積立金の積立による支出	△ 9
その他	174
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 902,320
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	2,831,460
短期借入金の返済による支出	△ 977,077
長期借入金の返済による支出	△ 12,600
割賦未払金の支払額	△ 41,734
配当金の支払額	△ 697,498
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,102,549
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	8,151
V 現金及び現金同等物の増減額(△:減少額)	143,775
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,270,849
VII 現金及び現金同等物の 四半期末残高	2,414,625

6. その他の情報

【販売の状況】

品目別販売実績

品目	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年6月1日 至 平成20年8月31日)		
	金額(千円)	前年同四半期 連結会計期間比(%)	構成比(%)
トップス	8,295,079	96.2	55.0
ボトムス	3,539,759	125.3	23.4
外衣	1,620,084	107.0	10.7
雑貨	1,640,248	115.5	10.9
合計	15,095,172	104.9	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。